

第3回 生涯学習センタービル大規模改修懇談会（書面会議）議事録

日 時	令和3年（2021年）10月12日（火）～令和3年（2021年）10月25日（月）（開催期間）
場 所	書面開催
出席者	三浦 眞一・炭谷 晃男・丹間 康仁・岡本 夢乃・大倉 弘美・長谷川 典子・米本 彩子
欠席者	なし
議 題	八王子生涯学習センタービル中長期保全計画改修工事整備方針（案）等について

・資料1 これまでの検討経緯について

	意見など	回 答
1	八王子駅近くということから、災害時の帰宅困難者の一時受け入れ施設のことは考えておく必要はないでしょうか。	現在、災害時の帰宅困難者の一時滞留施設として位置付けられております。改修の際に防災倉庫の設置、ビル全館Wi-Fi化等を行い、災害時の対応を強化します。
2	課題にある市民の皆さんが望む明るい施設になる事を望みます。センタービルのあり方、市民の為によるこぼれる様に改修を行ってほしい。	明るく、より多くの市民が利用しやすい施設を目指し、改修を行います。
3	ユニバーサルデザインに配慮するという点で、11階視聴覚室に車いす用スペースは必要。以前、講座で使用した際は手間をかけて座席を外してスペースを開けていた。	車いすの方も利用しやすいよう、机や椅子などの設備を工夫します。

・資料2 八王子市生涯学習センターに関するアンケートについて

	意見など	回答
1	<p>アンケート調査によると市民の要望するものは①雑談フリースペース、②自習フリースペースで合計45%となっている。利用料金のかからない部屋という意味なのか？③パソコン使用スペースが挙がっていてこれからの時代としてWi-Fiが使えることが必要です。④演奏・合奏、⑤ダンス・演劇スペースのニーズも高い。これらの意見を吸い上げた回収を望みます。</p>	<p>利用料金のかからない部屋という意味で“フリー”という文言を使用しました。回答していただいた方も、利用料金がかからないことを想定して回答していただいていると考えております。</p> <p>Wi-Fiについては、ビル全館どこでもつなぐことができるようにすることを考えております。</p> <p>その他のニーズにもお応えできるよう、多目的スペースの設置、貸室の多機能化等を考えております。</p>
2	<p>アンケート調査の対象者として、既に生涯学習センターを利用している方々のみならず、学生も対象にしたことは、「来心地も居心地もよい開かれた施設づくり」に向けて、非常に良い意見聴取の方法であったと受け止めました。データの集計の仕方として、利用者のデータと学生のデータを並べるなどして比較しやすいようなグラフを描画できると、学生のニーズについての特徴をさらに発掘しやすくなると思います。</p>	<p>基本計画のアンケート及びワークショップの記述では、利用者の意見と学生の意見の結果を1ページにまとめ、グラフや表を並べて表現するなどそれぞれのニーズの違いが分かるような表記にします。</p>

3	<p>アンケート調査の実施方法についても記載していただくと良いと考えます。今回の調査は、コロナ禍が続く中で実施されたもので、実施方法で工夫されたことがあれば、ぜひご説明いただきたいと考えます。特に、これまで生涯学習センターを利用してきた市民の中には、新型コロナウイルスの影響で、いまだに施設利用の再開や学習活動の継続をできていない方々もいらっしゃると思われま。今回の調査における利用者とは、コロナ禍において施設利用を再開できている利用者層と考えてよろしいでしょうか。あるいは、以前は施設を利用されていたという方々で、コロナ禍の影響で来館できていない方々にも、この調査に関して、情報提供や意見聴取などを実施しているのでしょうか。</p>	<p>利用者アンケートについてはコロナ禍を配慮したアンケート実施方法の工夫は特段行っておりませんが、学生向けアンケートについては、WEB形式で回答フォームを用意するなど工夫をしました。</p> <p>また、今回のアンケート調査における利用者は、合唱をされる団体様などは含まず、コロナ禍において施設利用を再開できている利用者層に限られております。ただし、ワークショップはどなたでも参加できるものとし、幅広い利用者が意見できる機会を設け、実際に活動を控えている団体の方にも御参加いただきました。</p>
4	<p>利用やアンケートを見ると、若い人の利用が少ない。若い人が利用したいと思う魅力ある若者が利用したいと思う施設を作ってください。</p>	<p>幅広い世代の方に御利用していただけるよう、多目的スペースの設置や施設の多機能化等を検討します。</p>
5	<p>アンケートから雑談・フリースペースを求める意見がかなりあるのが分かるが、それほど広い場所ではないので、雑談の場を重視することは難しいと思われる。</p>	<p>プロムナードの改修等でスペースを確保し、滞留スペースを設置することを考えています。</p>
6	<p>若い方の感謝の気持ちを読みもっと活用して欲しいと思います。</p>	<p>実施したワークショップやアンケートなどの感謝の御意見を励みに、基本計画に御意見を反映してまいります。</p>
7	<p>アンケート回答の割合がほとんど定年を迎えて時間に余裕がある方、専業主婦の方という結果に驚いた。～30代が少ない。全世代に利用してもらえるように工夫が必要だと思った。</p>	<p>幅広い世代に利用される工夫を基本計画に記載することを考えています。</p>

・資料3 ワークショップ実施結果について

	意見など	回答
1	アンケート調査だと回答者の8割近くが60歳以上となり、若者及び壮年世代の意見が拾えていない。それに対してワークショップでは立ち入った意見が拾えて大変有意義であったと思います。(ただ、参加者の年齢構成が明示されていないので、明示するようにしてください。)9ページのまとめは大変に参考になります。図書館も含め今後の公共施設には、集中スペースとおしゃべりスペースの両方をバランスよく配置させる必要があると思われます。有意義な企画であったと評価致します。	データを並べて比較するなど、基本計画では調査結果を有効に活用するとともに、ワークショップの参加者の年齢構成も表記します。 また、既存のスペースや滞留スペースのバランスも検討します。
2	生涯学習フェスティバルの時、各階にベンチのような休憩スペースがあるといいと常々思っていた。とはいえ、各階に雑談ができる場があると、学習室で活動する人にとっては騒音の種になるかもしれない。	ベンチ等を設置するスペースが確保できるフロアについては、設置を検討します。設置にあたっては、学習室で活動する方へ配慮します。
3	クリエイトホールに「おしゃべりをする場」という機能を持たせることには疑問を持つ。	生涯学習センターの役割の一つとして、「様々な方とコミュニケーションが取れる場の提供」があると考えています。 また、一時的な待ち合わせ場所についても必要と考えているため、そのような目的に使用できる施設の設置を考えています。
4	くつろぎを求める人が集う場と学びをする人が集う場は明確に分けたほうがいいと思う。	学びが目的の方に支障が出ないよう、施設の配置等については配慮します。
5	コロナとの共存生活の中でも学び楽しみたいと思わせてくれた。	コロナ禍の経験を踏まえ、更に利便性のよい施設を目指します。

6	「スペース」人に状況に合わせて臨機応変に対応できる施設であって欲しい	現在、予約のない学習室を学生のための自習スペースとして開放しておりますが、曜日や時間帯で開放するなど、施設の運営方法も検討していきます。
---	------------------------------------	--

・資料4 他自治体の公民館・生涯学習施設事例について

	意見など	回答
1	資料4 他自治体の公民館・生涯学習施設事例 その最初のページは八王子の施設改修のことが挿入されていて、どのような意図で書かれているか理解ができなかった。	生涯学習センタービルの改修工事の方向性等をふまえたうえで、他自治体と比較し、方向性に沿った御意見を提案していただきたく、挿入させていただきました。意図の説明を記載せず、申し訳ございませんでした。
2	他自治体の施設事例は大変有益でした。青少年・若者の活動を支援することに重点が置かれているところが多い印象です。単なる部屋貸しとはことなり、ターゲットを絞り目的を持った施設というのも八王子市にあるといいと思います。	展示室の多目的化やレクリエーション室の拡充等を行い、利用方法を工夫する中で、青少年・若者も含めた幅広い年代の方に利用していただけるよう、努めて参ります。
3	他自治体の施設の事例を見ると、明るく広い使いやすい図書室の充実、若者の為の学びの場を作ってほしいです。	フリースペースの拡充等を検討します。
4	クリエイトホールの建物の特性（縦長の構造）をいかして「目指す姿」を実現するためにはより多くのアイデアを募る必要があるのではないかと考えています。	これまでもアンケートやワークショップなど御意見を募ってまいりましたが、設計までの期間にアイデアを募っていきたくと考えています。
5	他自治体もたくさん魅力ありましたが「八王子らしい」そんな場所です。	備品に多摩産材を使用するなど、また1階のエントランスなど演出を工夫します。

6	適度に田舎で不便でもなく帰って来ると落ち着く(大学生に聞くと)	都会でも田舎でもない、「八王子らしい」施設づくりを進めます。
7	屋内遊びセンターが魅力的。クリちゃん広場もありますが、ちょっと薄暗いし狭いので人が多くなるとすぐいっぱいになってしまう印象。入るのにも名札が必要で、ちょっと時間あるから寄ろうかなという風にはならないので、こういった気軽に立ち寄れる場所があると助かる。(雨の日に遊ばせるところにも使える。)	気軽に立ち寄れる施設を目指します。
8	山口県の例のように、カフェが併設されているのも使いやすそうです。賃貸料をいただくというのが可能であればそれを流用して施設の貸出料金を安くできたり、改修に充てたりできるのではないかと?	1階の喫茶クリエイトのある場所を民間の業者でカフェ等の運営や飲食店などの運営が可能なのかアンケートを実施する予定です。

・資料5 整備方針(案)について

	意見など	回答
1	利用者が安心して使える様、1Fに事務受付を作りバリアフリーにして明るくして下さい。	安心面についてはわかりやすい案内表示の設置、警備員の巡回、防犯カメラの設置等により、適切に対応してまいります。スペース確保の難しさなどから、事務受付は現在通り7階に設置予定です。バリアフリー・明るさについては、配慮した改修をします。
2	「可変性の高い施設整備」という案はいいと思うが、実際に1つの学習室を仕切って使用するとしたら、遮音性が保たれなければならないと思う。	遮音性のある設備を導入します。

3	赤ちゃんからお年寄りまでが安心安全、便利な場所であるように。	更なるバリアフリー化を進め、安全・安心に利用できる施設を目指します。
4	「明るい場所」が全てに繋がると思います。	ビル全体の照明が暗いため、1階のエントランスを中心として、照明計画を見直します。

・資料6 今後のスケジュールについて

	意見など	回答
1	アンケート調査、ワークショップの結果、多くの市民からの声を生かし改修をしてほしいと思う。	皆様からの御要望全てにお応えするのは難しいですが、皆様から頂いた御意見をふまえて、基本計画に反映します。

・その他

	意見など	回答
1	資料2～4では、アンケート調査、ワークショップ実施、他自治体の事例分析が非常に丹念に進められていると受け止めました。これらのプロセスで得られた知見や浮き彫りになった課題が、資料5の整備方針(案)のどの部分に反映されたかが明確に示されると良いと考えました。検討プロセスの展開、つまり資料間のつながりをはっきりと示していくことが、市民との協働に基づいた施設づくりに向けて、重要であると考えます。	アンケート、ワークショップ等で浮き彫りとなった課題が、どのように改修内容に反映されたかについて、明確に示し、資料間のつながりを意識した計画を策定します。
2	そもそも、クリエイトホールだけのHPはないのですか？検索しても八王子のHPにとんで、施設の案内、予約と必要な情報が見えにくいです。改修と同時にHPの運用もあるといいと思います。	今後、生涯学習センターの予約システムの改修を予定しておりますが、館のホームページ、または市のホームページ内に特設ページを作成できるか等検討します。